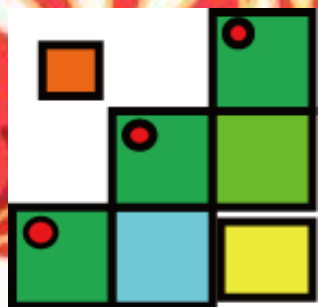




国臨協新潟地区会会報

朱鷺つと

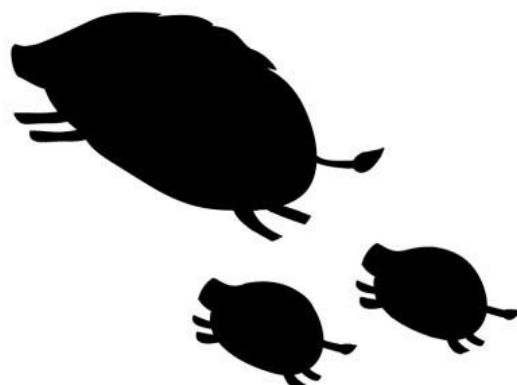
2019年1月発行
第85号

発行者: 竹内 智明 (さいがた)
編集委員: 舘野 直道 (新潟)
加藤 輝 (西新潟)
加藤 梨紗 (新潟)



In 弥彦神社

謹賀新年



役員挨拶

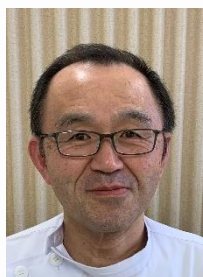


会長 竹内 智明
さいがた医療センター

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には健やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年10月の定期総会において菅前会長の後任に選出されました竹内です。なにぶん不慣れなため、皆様には多々ご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

さて、皆様は新年にどのような願い事や目標をたてたでしょうか？本年の私の小さな目標は、新年子の年そして猪年となりますので新年子となる5月頃に、残雪の妙高山へ登りまた山腹に跳ね馬を見たいと思います。また、猪年ですので元氣良く真直ぐに突き進む事はもちろんですが、猪は防火を祈る縁起物として、また、多産であることから子宝祈願、安産祈願、子孫繁栄としての縁起物ですので災害の無い平穏な年を過ごしたいと思っています。

新潟地区会ですが今年度も各施設間で連絡を密にし、活動を進めてまいりますので是非皆様のご協力・ご参加を宜しくお願いいたします。最後になりますが新潟地区会会員の皆様のご健康とご活躍を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。



副会長 館野 直道
新潟病院

新年あけましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

今年は天皇退位に伴い新しい年号が始まります。平成の30年間に振り返る番組が多く放送されています。昭和から平成に移り、様変わりしたものにスポットがあたり、昭和の時代の負の財産のように比較されることも少なくありません。失ってしまったものに憂いを感じてしまうのは、昭和世代の性でしょうか。昨年度より、地区会と技師長協議会の会長、副会長が併任となり地区会が新しい運用になりました。先輩の方々が築いてくださった新潟地区会の素晴らしいところを継承しつつ、あらたに発展した地区会になるように願っています。本年も皆様のご協力をお願いいたします。



理事 加藤 輝
西新潟中央病院

新年明けましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年度より新潟地区会理事を務めさせて頂くことになりました、西新潟中央病院の加藤です。新潟地区会にて初めて理事を務めますので何分不慣れなところもあるかと思いますが、新潟地区会の皆様にとって意義のある会にしていけるように頑張りたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。



理事 加藤 梨紗
新潟病院

新年明けましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年度に引き続き新潟地区会役員を務めさせて頂きます。

昨年度は朱鷺つと作成で会員の皆様には大変お世話になりました。

今年度は会計ということで、引き続き会員の皆様のために精進していきたいと思っています。

本年もよろしくお願いいたします。

定期総会・研修会報告

関信支部新潟地区会定期総会・研修会を終えて

NHO西新潟中央病院 加藤 輝

平成30年10月6日(土)国立病院機構西新潟中央病院において、第38回国臨協関信支部新潟地区会定期総会・研修会が開催されました。来賓として関東信越グループより北沢臨床検査専門職、国臨協関信支部より渡辺副支部長、竹内理事にご臨席を賜りました。

研修会では、講演Ⅰでは、NHO新潟病院の岡村治臨床検査技師長より「法改正に伴う検査室の運用について～ISO15189に準じた運用～」と題し、ご講演を頂きました。その後は各部門に分かれてグループディスカッションを行い、施設毎のSOP・記録類作成の進捗状況や問題点について意見交換することで、12月の法改正に向けて身の引き締まる内容でした。講演Ⅱでは、北沢臨床検査専門職より「伝達事項ならびに会員の皆様に向けて」と題し、ご講演を頂きました。機構の現状や認定資格の取得状況、各種研修会の案内等を拝聴し、日々の検査業務をこなすだけでなく、認定資格取得・学会発表等に取り組み、自己研鑽に努めていきたいと思いました。

定期総会では、菅会長の挨拶で始まり、国臨協関信支部の渡辺副支部長のご挨拶、続いて竹内理事より活動報告を頂きました。次に平成29年度経過報告・会計決算報告・会計監査報告、平成30年度事業方針(案)・予算(案)・役員改選・その他について審議され、会員の承認のもと閉会しました。

定期総会・研修会終了後は、場所を移して懇親会が行われました。他施設の会員の方々と交流が出来る機会であり、和やかな雰囲気の中で親睦を深めることが出来ました。

最後になりましたが、お忙しい中ご講演頂きました新潟病院岡村技師長、関東信越グループ北沢臨床検査専門職、渡辺副支部長、竹内理事、ならびに総会の企画・開催にご尽力頂きました新潟地区会理事の皆様にご心より御礼申し上げます。



学術コーナー①

第92回新潟県臨床検査学会 2018/10/28

脳波検査において 電極取り付け間違いを防ぐ方法



NHO 西新潟中央病院
山本 直樹

第92回新潟県臨床検査学会

脳波検査において 電極取り付け間違いを防ぐ工夫

国立病院機構西新潟中央病院 臨床検査科

○ 山本 直樹、高橋 美保、藤田 隆、中野 里美、高田 由美子、土田 昌美、
山崎 茂樹、菅 孝

利益相反の有無 : 無

※この講演の趣意に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

はじめに

脳波検査はてんかんの診断のひとつに挙げられる検査で、国際式10-20法に基づき頭部に22本の電極を付け実施される。しかし装着後の確認は技師本人のみとなっている場合がほとんどであり、電極の取り付け間違いは診断に影響を及ぼす可能性がある。当院では過去2件の電極取り付け間違いを経験している。

今回、脳波用血電極背部（以下：電極背部）と電極接続箱端子側（以下：コネクタ部）双方に番号を付けることで、装着時の取り付け間違いを防止できるよう工夫したので報告する。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

方法

1. 装着時の間違い防止の目印として電極背部およびコネクタ部に番号を付ける。
2. 検査使用後の頻回の洗浄に長期耐えられる仕様とする。
3. 電極取り付け後の確認法としてメジャー付きチェックカードを作成する。
4. 製作に使用する材料はできるだけ安く安価で調達しやすいものを考える。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

主な使用材料



テプララベル 白色 幅6mm



グルーガン+接着剤



ABS接着メタイン



収縮チューブ 5g

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

作製-1 【電極背部】の接着



1. 接着剤を塗り出し電極背部にのせる



2. 印字ラベルを接着剤の上にのせる



3. ABS接着剤で表面をコーティング



4. 完成

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

作製-1・2 【コネクタ部】の接着



1. 印字ラベルをのせる



2. 収縮チューブを被せる



3. 収縮チューブをドライヤーで乾かす



4. 完成

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

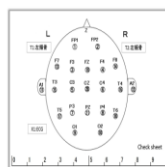
作製-2 専用チェックカード（シート）の作成

- 国際式10-20法に基づいて配置された記号にラベル番号を追加配置し頭図を作成した。
- 電極取り付け間隔の位置補正用として、10cmメジャー（1cm間隔）を作成し組み合わせた。
- 裏面には当院仕様の導出モニター図を載せた。
- カードはラミネート加工し、携帯できるポケットサイズとした。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

作成したチェックカード

（表）



（裏）



NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

材料コスト

【主な材料と価格】

- テプララベル（幅6mm×8M、白色）：650円
- グルーガン+接着剤：1,000円前後
- セメタインABS用（30ml）：168円
- 収縮チューブ（透明5φ-1M）：150円

◎製作コストと時間

電極1組（22本）：100円以下、約90分

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

コネクタ部の確認



各種の電極接続箱

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

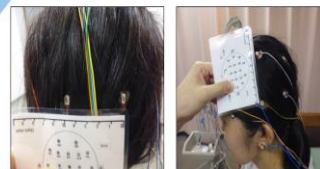
頭部の確認-1



頭図を使った指差し確認

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

頭部の確認-2



メジャーを使った間隔確認

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

頭部の確認-3



テープで押さえた場合

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

結果

- ① 作製した番号付き電極とチェックカードを使用した確認は間違い防止に十分活用できるものであった。
- ② 電極を固定するためのテープやガーゼ等で押さえた場合でも番号を確認できる点でも有効であった。
- ③ 耐久性実験を行った結果、長期間にわたる使用でも問題ないことを確認した。（繰り返し60℃の流水で洗った後、拭き拭いた）
- ④ 製作コストに関しては手に入りやすい安価な材料を使用することができた。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

考察

現行で使用している電極は11色の色分けがなされているが色による確認では限界がある。電極に番号を付ける事とチェックカードを併用する事で間違いを確認できる点は非常に有用であると考えられる。

また、貼るシールの材料および接着法に関しては安価で長期使用に耐えるものを作製することができた。これらのことから製品化されることも視野にメーカー対応が望まれる。

今後は入院検査で行っている長期vEEG検査での電極外れ対応において看護スタッフと連携を図るツールとして考えたい。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

まとめ

今回の工夫で脳波検査の頭部側、コネクタ側双方に番号を付けることは電極取り付け間違いを防ぐひとつのツールとして有用であると考えられる。

NHO Nigata Chu-Ni Central Hospital

学術コーナー②

第92回新潟県臨床検査学会 2018/10/28

当院における *Mycobacterium tuberculosis* の 分離状況と薬剤感受性動向



NHO 西新潟中央病院
加藤 輝

当院における *Mycobacterium tuberculosis* の 分離状況と薬剤感受性動向

加藤 輝¹, 高橋 直也², 保田 剛史¹, 古江 裕志¹, 山崎 茂樹¹, 菅 孝¹
国立病院機構西新潟中央病院 臨床検査科¹
新潟医療生活協同組合 本戸病院 検査科²

利益相反の有無 : 無

※この発表の発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

Nishi-Niigata Chuo National Hospital

はじめに

結核の罹患率は年々減少しているが、地域によって大きく異なり、大都市ほど増加傾向である。近年、罹患者は高齢化が進み、多剤耐性菌が確認されている。

今回われわれは、過去5年間の当院における *Mycobacterium tuberculosis complex* (以下 *M. tuberculosis*) の分離状況と薬剤感受性について報告する。

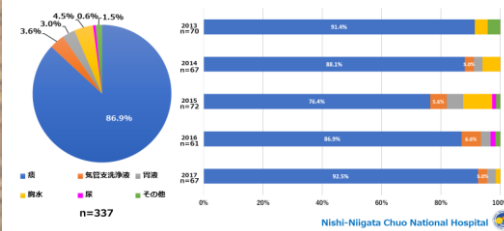
Nishi-Niigata Chuo National Hospital

対象と方法

- ▶ 対象
2013年1月～2017年12月までの5年間に分離された337株
- ▶ 薬剤感受性検査
マイコプロスを使用し、プロスミックMTB-I・結核菌感受性PZA液体培地（極東製薬工業株式会社）を用いて、培養7日目にて判定
- ▶ 抗菌薬
SM, EB, KM, INH, RFP, RBT, LVFX, CPFX, PZA

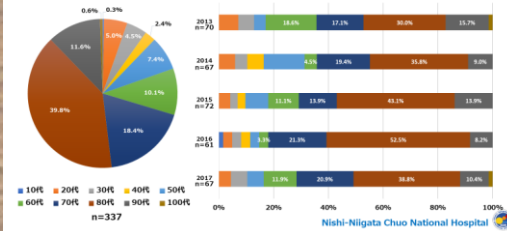
Nishi-Niigata Chuo National Hospital

臨床材料別分離状況



Nishi-Niigata Chuo National Hospital

年齢別分離状況



Nishi-Niigata Chuo National Hospital

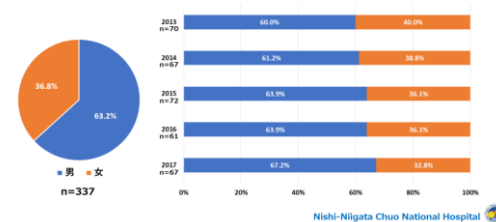
分離状況 (若年層・外国人)

若年層 分離状況 n=33

外国出生者の分離状況 n=13



性別分離状況



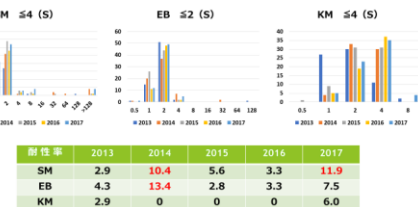
Nishi-Niigata Chuo National Hospital

耐性菌の定義・耐性菌分離状況

耐性菌の定義	2013 n=70	2014 n=67	2015 n=72	2016 n=61	2017 n=67
▶ 多剤耐性結核 (MDRTB)					
▶ INHおよびRFP					
▶ 超多剤耐性結核 (XDRTB)					
▶ INHおよびRFP					
▶ 二次抗結核薬の注射薬のうち1剤以上					
▶ KM・AMK・CPM					
▶ フルオロキノロン系薬のいずれか					

Nishi-Niigata Chuo National Hospital

薬剤感受性結果



薬剤感受性結果



薬剤感受性結果



考察

- ▶ 今回の調査で、年毎の分離数に大きな変動は見られなかった。
- ▶ 年齢別では高齢者が主体となり、若年層の割合は低かった。
- ▶ 性別では男性が女性より優位であった。
- ▶ 多剤耐性結核菌は3株認められた。また、INH・RFP・PZA、その他薬剤の耐性率は低かった。

Nishi-Niigata Chuo National Hospital

まとめ

- ▶ 今年度より当院は新潟県で唯一の結核治療専門病院となった。今後引き続き調査を行い、情報を発信していきたい。

趣味コーナー

NHO さいがた医療センター
石塚 浩章

「趣味のコーナー」と言われても 趣味がない... と答えてしまうほど何も無いのですが、何でも良いという事で。

昨年もしろいろなところに行ってきました。と言ってもただの旅行ではなく研修やセミナーにかこつけてです。何もない休日は電池を抜いたかのように休むため、たまには「出かけないと」思ったり、「仕事のブランクを埋めないと」という気持ちからできるだけ行けるなら行こう！というスタンスです。

県内や関東だけでなく長野、富山、石川にも顔を出しています。さがた医療センターのある上越市からなら新潟市に行くのとあまり変わらないので近県なら足を運びやすいです。移動手段は、昔は自動車ドライブがてら...、でしたが最近は運転も疲れるので列車移動が多くなりました。行きはあまり時間をかけないコースで、帰りは時間(とお金)の許す限りいろいろと経由してきます。

最近行って良かったのは富山・石川方面ですと氷見線からの富山湾の景色です。海は見慣れているはずですが、静かな海、奥に能登半島や立山連峰が望めます(天気が良ければですが)。

また、仙台での研修は新幹線で朝から移動し、帰りは太平洋側から日本海側へ抜けるコースをとりました。リゾート列車で座り心地は抜群！寒波襲来で無事帰れるか心配な面もありましたが雪景色を楽しむことができました。

本年も研修がてらの旅行を楽しむ予定ですが、途中休憩をとることがほとんどなかったの少しは観光の時間を増やして趣味が旅行といえるようになれば、と思う今日この頃です。



氷見線 雨晴海岸
天気が良ければ立山連峰が奥に見られるのですが...



陸羽東線 鳴子峡
紅葉の名所ですが...

年頭の一言

西新潟中央病院



欠点の克服が成功への鍵

ー冷静に自分自身を省み、まずありのままを認めることからー T.S

毎日笑顔 3日かな・・・ S.Y

目指せ！標準体重〇〇kg糖尿病予備軍からの脱出 マッスルYN

病院の英語標記化が進んでいますので英会話への挑戦など・・・ H.F

ロードバイクで佐渡一周 G.Y

超音波検査士(循環器)取得を目指して努力します！ S.N

脳活！！ K.F

2019年は海外旅行に行く Y.S

ただいま育休中 T.M

体力をつける！！ M.T

筋トレ！体力作り！釣りトレ！！ A.K

認知症にならないように今年も走るぞ！ K.T

育児に専念します！ S.H

録画してあるドラマを全部見る！！ M.T



新潟病院

ダメだと思ふのも自分。やるぞ！と思ふのも自分。 O.O

三日坊主のジョギング 今年こそ生活習慣に！！ N.T

Take it easy and take care. M.Y

病ない体と精神をつくる。悟り～。(N&N)。

家族みんな健康で、充実した1年を！！ A・N

今年こそは家の片付けと収納の見直しで快適な生活をしたい。 M.S

健康祈願 K・S

ストレッチで体と心をやわらかくして、いい仕事をする！ M.T

今年こそUSJに行く R.K.



さいがた医療センター

妙高山へ登山する！そして、猪のように前だけ向いて頑張ります。竹内技師長

自ら運転しての300km超えドライブをするぞ！（行先未定・・・）平原副技師長

健康第一！モチベーションあげて頑張りましょう。菊間主任

初の子育て♡溺愛しようかな。島田技師

飛行機で一人旅に行ってみたいです(国内限定) 水澤技師

今年こそ本当の北の大地に足を踏み入れたい！ 石塚技師



年頭クエスチョン
僕は誰でしょう？



答えは次ページ

今年度活動予定

◆地区会交流会

日程：平成31年6月中旬～下旬

担当：西新潟中央病院

◆地区会定期総会・研修会

日程：平成31年10月上旬

担当：さいがた医療センター

◆『朱鷺っと』 発行

年3回(1・6・10月)



年頭クエスチョン

答えは・・・コウモリ！！

編集後記

先日、微生物検査室に迷いトリが・・・。
なんとコウモリでした。寒くて暖をとりに
来たんだろうなあ。寒くて凍えそうな方、
ぜひ西新潟中央病院の微生物検査室
においで下さい。最後になりますが、年
明けよりインフルエンザが大流行してい
ますので、体調管理に十分お気を付け
てください。

新潟地区会事務局

NHO西新潟中央病院 臨床検査科内

TEL:025-265-3171 (内線5106)